

令和8年 新年のごあいさつ

浦添市長
松本哲治



市の市政運営に多大なるご支援とご協力を賜り、心から感謝申し上げます。

さて、令和8年という新たな年を迎え、浦添市もさらなる飛躍を目指し、未来に向けた力強い一歩を踏み出しました。本年は、市民の皆様が安心して、そして希望を持って暮らせるまちづくりを一層推進してまいります。

まず、市民の安心と安全を最優先に、災害に強いまちづくりとインフラ強化。そして、きめ細やかな福祉・医療サービスの充実。さらに、地域経済の活性化を目指し、中小企業支援、新産業育成、観光振興による持続的な発展。加えて、教育環境整備、DX推進、環境施策で未来を拓く人づくり・環境づくり等、誰もが夢を持って

あけましておめでとうございます。市民の皆様におかれましては、つつがなく新しい年をお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

旧年中は、本

る浦添市を築いてまいります。

また、本市は昨年市制施行55周年という節目の年を迎へ、市民の皆様と一緒にこの55年の歩みを振り返りながら、浦添の魅力を感じてこられた先人へ感謝するとともに、未来への歩みを確認していく大切な一年でもございました。1970年7月1日に浦添村から昇格して誕生しましたが、街を見渡すとすっかりと整備された都市基盤、特にここ最近では街中を走るモノレールや、西海岸を南北に通る道路とその沿線に建つ大きな商業施設に象徴されるよう、浦添市は大きく発展しており、これまで本市のまちづくりを支えていただいた全ての皆様に対しまして、この場をお借りして深く感謝申し上げます。

今年から新たな歩みが始まります。バトンを繋いで55年、全力で歩んできた浦添市は56年目も市民をはじめ、関係団体並びに各企業の皆様と一緒に歩んでまいりますので、引き続き本市の市政運営にご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、市民の皆様のご健康と令和8年が皆様にとりまして、夢と希望にあふれた素晴らしい一年となりますことを祈念申し上げます。新年のごあいさついたします。

浦添市議会議長
又吉健太郎



昨年中は、本市議会に対しまして多大なるご支援とご協力を賜り、深く感謝申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、明るい話題といたしましては、夏の甲子園で沖縄県勢15年ぶりの優勝を果たした沖縄尚学高校野球部の躍進は、記憶に新しいのではないのでしょうか。数々の試練をあきらめることなく、仲間と共に乗り越えた彼らの快挙は、私たちに大きな感動をもたらし、勇気と希望を与えてくれました。戦後80年という節目の年に成し遂げた彼らの功績は、多くの人の心に届き、新たな歴史を刻みました。

また昨年は、長い年月の中で築かれてきた日常にある幸せ、命の大切さ、平和の尊さを改めて認識し、心に刻んだ一年でもありました。

あけましておめでとうございます。市民の皆様におかれましては、新たな希望をもつて、健やかに新春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

激しく変化する国際情勢の中で、平和であることの価値を再認識し、次の世代へと引き継いでいくこと、地域社会の中で互いに思いやる姿勢を私たちはこれからも大切にしていかなければなりません。

今日、社会情勢は大きく変化し、少子高齢化問題や度重なる物価高騰への対応、子育て支援策、災害への備えなど、喫緊の課題に直面しております。本市議会としましては、これからも一つ一つの地域の課題解決に向け丁寧に向き合い、市民の皆様が安心して暮らせるまちづくりを目指してまいります。

本市議会は、昨年3月に第15期市議会議員による新体制がスタートしております。新たな感覚とビジョンを持って、本市の輝かしい未来と市政発展のため、議員一丸となって議論と検討を重ねながら取り組んでまいり所存です。今後も市民の皆様からのご意見を真摯に伺い、地域に寄り添った身近な存在である議会を目指してまいりますので、より一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、令和8年は午年。活力ある未来に向け、力強く踏み出す飛躍の年になりますよう、市民の皆様のご健勝とご多幸を祈念いたしまして、新年のごあいさついたします。

